

令和元年度 第3回 桑原学園 学校運営協議会記録

令和元年 7月12日(金) 14:00~16:00

羽島市立桑原学園 校長室

出席者：14名参加
新井勝, 大橋専利, 佐藤彰洋, 渡邊登史子, 速水博, 炭竈豊, 山内仁子, 吉田信樹, 渡邊一雄, 武山昭見, 浅野喜代子, 小川和彦, 安藤理加, 丸山靖生

1 会長挨拶 (会長 新井 勝)
岐阜市などでは、様々な問題を抱えている。本日は学園歌について話し合いたい。

校長挨拶 (校長 小川和彦)
いじめについての対応と学校の様子について

2 議題

(1) 報告：双樹園交流, 行灯作り, オレゴン州交流, ひびきあい集会, ダンスの練習, 運動会の練習等
岐阜市の転落死については、情報がなく、本質的な問題にするには時間がかかる模様。本校では、前倒しで今週、心のアンケートを再度実施。家庭との連携を密にして、早期発見, 対応, 解決を目指していく。

(2) 学園歌の歌詞について

【校長より】

前回の意見を受けて、第5次案を作成したが、作曲家の意向を受けて再考し、第6次案を提案する。

(意見)

- ・「ともに手を取り助け合おうよ」の「よ」は必要か。低学年の子も歌うことを考慮して少し歌詞が柔らかな表現になった。・「希望をもって」の部分は「希望を抱いて」という歌詞がよい。「われらくわばら, くわばらがくえん」と「くわばら」を繰り返すフレーズは、響きが良くない。悪いことが起きたときに発する「くわばら, くわばら」に響きが似ている。「心のふるさと」のようなフレーズに置き換えたい。・「希望をもって」は「希望を抱いて」よりも「希望を胸に」など低学年でもわかりやすい言葉にするとよい。
- ・キーワードをもとに1行目, 2行目と対になっている。3行目が対になっていない。そこをどうするとよいか。また, 2番がイレギュラーな感じである。・紅はどうか。桑の実の色に寄せているのか。・伊吹の山は, どうか。夕日が美しいこの地のイメージ。

○最終版ではないが、作曲をお願いするにあたり、少しでも関心をもってもらうためにも保護者にも児童生徒にも周知していきたい。10月ごろ完成。2か月の練習を経て、2月にくらいに披露の会をもちたい。卒業式での発表を目指していく。

(3) 見守りボランティアについて

現在登録者44名の登録。地区の偏りが無いかな調べたい。地区がわかる方は、教えていただきたい。

見守りの腕章を交通安全協会桑原支部より作っていただいた。24日に70個, 納品の予定。今年度配って回収はしない予定。気軽に見守りができるようにしていく。町内で、「見守り隊」というステッカーを作って自家用車に貼ってくださっている方もみえる。

〈見守りボランティアの方のボランティア保険について〉

社会福祉協議会が窓口になって、4月初めなら市が負担して加入できたが、年度の途中は難しい。子どもたちの見守りなので、PTAの方でお願いしたい。

(4) 上半期の学校評価について

【校長より】

保護者, 児童生徒に向けて現在, 学校教育アンケートを実施している。全般的に学校生活に関する項目が多く, 保護者にとって回答しづらい項目もあるが, 授業参観や訪問の折の姿で評価していただけたら嬉しい。集計結果を次回(10月3日)に公表し, 学校運営協議会でもご意見を伺いたい。

3 意見交流

- ・心のアンケートの結果は, どのように管理職まで報告されるのか, また, 教育委員会への報告は?
→小規模校なので, その日のうちには報告を受けて, 対応している。いじめが認められた場合は, すぐに対応し, 教育委員会にも報告している。
- ・いじめの件や登下校の安全について関心をもって, 立って見守ってくださる方が増えてきた。いじめか下校時のふざけか見分けることは難しいが, みんなで見守っていくようにしたい。・新聞を賑わわせる事件。件数的には増加しているが, これは, 細かい配慮をしているからこそ。きれやすい子や親への対応はパターンがなく難しい。・いじめとか子ども同士のけんかは気持ちのコントロールがうまくできないから起こる。経験を積むことでうまく育っていく。桑原は, 雑談がいっぱいでき, 人的にも余裕がある学校である。・双樹園では, 虐待については, 敏感に反応している。デスクッションやチェックシートを用いながら掴めるようにしている。・子どもと大人の視点が違うので, 普段からの子供たちの関係性に目を向けるようにしている。・PTA会長がしっかりと支えていく体制をいかにつくっていくか。・相手のことを思えば, いじめは起こらない。どうしたら, 「思いやる」気持ちを育てていくか。働き方改革が叫ばれているが, 先生方の心のゆとりをもつことが大切である。

4 終わりの挨拶 (校長 小川和彦)

よくない情報こそ, すぐ学校へ連絡していただけるよう, これからもよろしくお願いします。

